

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

1. 学校概要

学校名 岡崎市立竜南中学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒444-0806
愛知県岡崎市緑丘2丁目17番地
Website : http://www.oklab.ed.jp/weblog/ryunan/
児童生徒数：男子 302名 女子 286名 合計 588名
児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者

3. 実施活動 (複数選択可)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

■ 時間外活動の時間を使用 □ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他（ ）

活動実績（具体的な内容については添付資料に記述）

持続可能な社会の実現を目指し、学びを問い合い、自己の責任を考える生徒の育成

～ 2・3年・環境といのちを守る街づくりの実践から ～

月	学習課題	学習内容	この学習で培いたいESDの見方・考え方	教科・領域
4	①街づくり検討会	・阪神大震災と東日本大震災から学ぶ防災の視点の重要性	・責任性→防災について学ぶことが持続可能な社会につながることに気づき、学びに責任感をもつ。	総合
5	②地域清掃ボランティア	・地域清掃ボランティアに協力し、地域の一員としての意識を醸成する。	・相互性・連携性→私たちは地域と関わり合っており、力を合わせてよりよい地域をめざす必要があること。	課外
6	③防災関連施設訪問	・防災関連施設を訪問し、防災の実際と課題を体験的に学ぶ。	・有限性→防災のための備え（公助）には限りがあり、自助・共助の努力を欠かすことができないこと。	修学旅行
7	④ユネスコスクール認定情宣集会	・ユネスコスクールに認定されたことを共有し、その一員としての自覚と誇りをもつ。	・責任性→ユネスコスクールの一員として様々な活動に責任をもって取り組む意識をもつ。	行事
	⑤災害時に必要な物ってなんだろう	・緊急避難袋の中に入れておくべきものを学び、自分の家庭で生かす。	・有限性→自分ができる備えにも限りがある中で、何を備えるべきか考える。	
8	⑥学区子ども祭りへのボランティア参加	・子ども祭りへのボランティア参加を通して地域の一員としての意識を醸成する。	・相互性・連携性→私たちは地域と関わり合いながら生きており、力を合わせてよりよい地域をめざす必要があること。	学活
	⑦ESDキャッチフレーズコンテスト応募	・ESDの10年まとめ会合へ向けたコンテストに応募することで意識を醸成する。	・責任性→愛知県での会合開催を認識し、地元として、持続可能な社会づくりへの責任を自覚する。	学活
	⑧東北地方訪問	・東北地方を実際に訪問する。 ①金ヶ瀬中学校において、防災共同授業を行う。 ②亙理町において、津波被災地支援ボランティアを行う。 ③荒浜中学校を視察し、防災の重要性を実感する。	・多様性→地域のあり方には多様な姿・違いがあることを学ぶ。 ・相互性→他人事ではなく、私たちは関わり合いながら今を生きていることを学ぶ。 ・有限性→命には限りがあり、その命を精一杯生き抜くことが大切であることを実感する。 ・公平性→津波被害視察を通して、一人一人がいかに大切な存在であるかを改めて実感する。 ・連携性→ボランティア活動や聞き取りから協力の重要性を学ぶ。 ・責任性→自分の行動が命や環境を守ることに直結することを学ぶ。	課外
9	⑨防災の日学区活動に参加	・防災の日に行われる地域防災訓練への自主的な参加を促す。	・連携性→地域の一員としての自覚を強め、主体的な活動に取り組む。	課外
	⑩ユネスコスクール記念品贈呈式	・パネルの贈呈を生徒会にしていただき、責任感をもつ。	・責任性→ユネスコスクールとしての自覚を醸成する。	特活
10	⑪ビスタライン保護条例について考える。	・ビスタライン保護条例の必要性を、根拠を基に話し合う中で、地域社会のあり方を考える。	・公平性→世代をこえたビスタラインのあり方を考える。 ・相互性→ビスタラインは地域の宝であり、自分のことでもある。 ・連携性→自分と異なる立場の意見を受け止めながら合意を目指す。	社会科
	⑫防災教室で市の考えを学ぼう	・市防災危機管理課の方から、市の考える「中学生の役割」を学ぶ。	・責任性→中学生として求められている災害時の行動を考える。	
11	⑬文化祭で感じるつながり	・文化祭において ①つながりをテーマに据えて開催 ②金ヶ瀬中学校と作品交流をする。 ③学年合唱「いつまでも」	・相互性→輪を実感する。 ・連携性→共同して作品・合唱曲を完成させる。	特活
	⑭あいちESDフェスタでの発表会	・私たちのESD学習活動を発表するなかで、学習の歩みを再確認する。	・多様性→他校の発表を聞くなどし、様々な活動のあり方を学ぶ。	課外
	⑮子ども防災会議への参加	・防災会議において専門家の話を聞き、私たちにできることを考える。	・責任性→災害時に私たちにできることを専門家の話から真剣に考える。	課外
	⑯防災を衣食住から探ろう	・衣食住を視点とする防災のあり方を考える。	・責任性→災害時に私たちにできることを衣食住から体験的に考える。	総合

12	⑰街づくりについて学んだ成果をまとめよう	・環境といのちを守る街づくりについて学んだことをまとめる。	・すべての視点→今までの学習を振り返り、まとめる。	総合
2	⑱環境といのちを守る街づくりフェスティバル	・防災と環境について、3年間の学習の成果を発表する発表会を開き、学習の成果を伝える。	・すべての視点→持続可能な地域社会の実現のために、私たちができることを考え、発表・行動する。	社会科 総合

活動の内容を補完する資料 ■ その他 (PDFデータ)